

「スマイルなんぶ」～健康・長寿・日本一を目指して～

はじめよう健康生活!!

9月1日～9月30日は平成26年度健康増進普及月間です。

健康でいきいきとした生活を送るためには運動習慣の定着や食生活の改善といった健康的な生活習慣の確立が重要です。今月は総合健診も始まり、自身の健康と向き合う良い機会となります。

第6回目は生活習慣病予防のための食事と運動についてお伝えします。

1に運動 2に食事 しつかり禁煙 最後にクスリ～健康寿命の延伸～

生活習慣病予防のためには？



①肥満を予防しましょう

肥満は糖尿病や、脂質異常症など様々な疾病に繋がります。食事をするときには、よく噛み、腹八分目を心がけましょう。バランスの良い食事を意識しましょう。

適正体重チェック！ 身長(m)×身長(m)×22=標準体重 となります。(BMI22)

②野菜を一品増やしましょう

山梨県は野菜の摂取量が全国平均をやや下回っています。（約335g）今より1品野菜を増やすことによって、不足分を補うことができます。野菜に多く含まれる食物繊維は血糖値の上昇を穏やかにし、コレステロールの吸収を抑える効果もあります。また、野菜に多く含まれるカリウムには体の中のナトリウムを排出させる働きがあるので、高血圧の予防に繋がります。

③減塩を心がけましょう

塩分の取りすぎは血管への負担を大きくし、高血圧や胃がんの原因となります。山梨県は調味料からの塩分摂取が多いという傾向にあるようです。必要量以上の調味料の使用は控え、素材の味を楽しみましょう。香味野菜や酸味を効果的に使うと減塩に繋がります。

④生活習慣病予防には、有酸素運動を！！

有酸素運動とは、充分な呼吸を確保して、酸素を消費しながら行う運動のことで主に（ウォーキング、水中ウォーキング、水泳、エアロビクス）などがあります。有酸素運動の場合、運動時に筋肉で使われるエネルギーのもとは、脂肪組織や血液中の糖分です。この時、有効に脂肪を燃やすには、充分な酸素が必要なのです。そして、酸素の供給に見合った強さの運動であることが大切な条件となります。強すぎる運動は、酸欠状態となり、脂肪を燃焼させることができなくなります。しっかりと呼吸をしながら運動することが大切です。

⑤1回15分程度の運動を週2回の頻度で始めましょう。

いきなり「1万歩以上歩きましょう」はハードルが高く、せっかく始めてもなかなか継続しない可能性があります。運動中お仲間と会話ができるくらいの運動強度で、1回の運動時間を15分程度、週2回くらいのペースで運動を始めましょう。慣れてきたら、徐々に運動時間や頻度を増やしていく、1回30分程度の運動を毎日続けてみましょう。



